



宮 城 県 職 員
文化財担当技術職員（建造物）
採用選考考査募集要項

令和4年4月22日
宮城県教育委員会

令和4年度宮城県職員（文化財担当技術職員（建造物））採用選考考査を、次のとおり行います。

◎ 申込受付期間 5月6日（金）～5月27日（金）

◎ 第1次考査 6月19日（日）

1 職種・採用予定人員・職務内容

職 種	採用予定人員	職 務 の 内 容
文化財担当技術職員（建造物）	1人程度	東北歴史博物館等に勤務し、建築史や歴史的建造物の調査研究、博物館資料（古民家）の保存管理及び教育普及等に関する業務に従事します。

2 応募資格

昭和62年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学（短期大学を除く。）又は大学院において建築史に関する科目を履修し、卒業若しくは修了した人又は令和5年3月31日までに卒業若しくは修了見込みの人。ただし、次のいずれかに該当する人は、上記の要件を満たしても応募できません。

- ① 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ② 宮城県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- ③ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
- ④ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている人（心神耗弱を原因とする人を除く。）

3 考査の実施時期・考査種目・考査会場

考査の実施時期		考査種目	考 査 会 場
第 一 次 考 査	令和4年6月19日（日） 受付開始 9:00 着席時刻 9:40 終了予定 15:45	教養考査 （択一式）	受考地として仙台を選択した場合 下記の4か所の考査会場のうち、いずれかを受考票で指定します。 ・宮城県仙台南高等学校 （仙台市太白区根岸町14-1） ・宮城県工業高等学校 （仙台市青葉区米ヶ袋三丁目2-1） ・宮城県仙台三桜高等学校 （仙台市太白区門前町9-2） ・宮城県行政庁舎 （仙台市青葉区本町三丁目8-1） 受考地として東京を選択した場合 ・TKP市ヶ谷カンファレンスセンター （東京都新宿区市谷八幡町8） 受考地として大阪を選択した場合 ・TKPガーデンシティ大阪梅田 （大阪府大阪市福島区福島5-4-21 TKPゲートタワービル）
		専門考査 （記述式）	
第 二 次 考 査	令和4年7月11日（月）から 7月14日（木）のうち指定する日	適性検査 人物考査	・仙台市内

（注）新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、受考地として東京又は大阪を選択した場合でも、受考地が仙台となることがあります。その際は別途お知らせします。

（注）第2次考査の詳細については、第1次考査合格者に書面でお知らせします。

（注）災害の発生や新型コロナウイルス感染症の状況等やむを得ない事情により考査日時、考査会場及び合格発表などを変更する場合には、宮城県職員採用試験情報トップページ（<https://www.pref.miyagi.jp/site/saiyou/>）でお知らせします。

宮城県職員採用試験情報トップページ



4 考査内容

考査種目		内 容
第一次考査	教養考査 (択一式)	公務員として必要な大学卒業程度の一般的な知識及び知能についての筆記考査 〔出題分野〕社会科学, 人文科学, 自然科学, 文章理解, 判断推理, 数的推理, 資料解釈 (題数50題 時間150分)
	専門考査 (記述式)	文化財担当技術職員として必要な専門知識, 論理性・文章表現力についての筆記考査 〔出題分野〕日本建築史, 歴史的建造物論 (時間120分)
第二次考査	適性検査	職務を行うのに必要な適性についての検査
	人物考査	公務員としての適格性についての人物面からの考査 (個別面接)
資格調査		応募資格の有無, 受考申込書に記入された内容の真否等についての調査

※ 筆記考査の出題は, 日本語の活字印刷文により行い, 解答も日本語でいただきます。
また, 人物考査における面接は全て日本語による質問・応答になります。

5 考査の配点及び合格者の決定方法

(1) 配点

職 種	第1次考査			第2次考査		総合得点
	教養考査	専門考査	計	人物考査	計	
文化財担当技術職員 (建造物)	100	100	200	200	200	400

※ 第2次考査の適性検査については, 適否のみ判定し, 得点化しません。

(2) 最終合格者は第1次考査, 第2次考査の結果を総合して決定します。

(3) 各考査種目の得点は, 原則として標準点化します。標準点とは, 平均点及び標準偏差等を用いて算出するもので, 受考者の点数は, おおむね0点から100点(人物考査については200点)に分布し, 平均点は50点(人物考査については100点)となります。ただし, 考査種目ごとの受考者数によっては, 標準点化しない場合もあります。

(4) 各考査種目において, それぞれの合格基準に満たない種目がある場合は, 他の成績にかかわらず不合格になります。

6 専門考査(記述式)の考査問題例

〔例題〕次の(1)から(2)の問いに答えよ。

- 文化財の一つに「周囲の環境と一体をなして歴史的風致を形成している伝統的な建造物群で価値の高いもの」として, 「伝統的建造物群」が定義されている。この伝統的建造物群の保護制度の特質を述べるとともに, 伝統的建造物群の保存計画を定める上で考慮すべき事項を列挙せよ。
- 歴史的建造物の保存を目的とした修理の実施に当たっての基本的な考え方を述べよ。また, 修理工事においては, 建物の状況によって, 「旧来の姿に復するため, 現状の構造形式や意匠等を変えること(復原)」, 「破損や腐朽等の部材を取り替えるだけで, 現状の構造形式や意匠等を変えないこと(現状維持)」, 「復原以外の目的で現状の構造形式や意匠等を変えること(整備)」の3つの方法があるが, それぞれについて説明せよ。

7 申込受付期間

令和4年5月6日(金)から5月27日(金)まで

(持参する場合の受付時間は午前9時から午後5時まで(土曜日, 日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く)とします。郵送で申し込む場合は令和4年5月27日までの消印のあるもので, 令和4年6月8日(水)までに宮城県教育庁総務課に届いたものに限り受け付けます。)

8 申込方法・申込先

次の①から③までの書類を封筒に入れ, 封筒の表に「宮城県職員採用選考(文化財担当技術職員(建造物))」と朱書して, 下記申込先に「簡易書留郵便」等の確実な方法により郵送してください。

なお, 受考申込書は, 郵便法(昭和22年法律第165号)上の信書に該当するため, 郵送以外の方法で送ることはできません。

- 宮城県職員採用選考考査受考申込書(所定の様式を使用し, 写真及び63円切手を貼付したもの。)……1部
- 最終学歴の卒業又は修了証明書
(在学中の人は, 卒業又は修了見込証明書(申込前3か月以内に発行のもの))……1部
- 建築史に関する科目を履修済み又は履修中であることを証明する書類
(単位取得証明書又は単位取得見込証明書等(申込前3か月以内に発行のもの))……1部

申込先 〒980-8423 仙台市青葉区本町三丁目8-1 「宮城県教育庁総務課」

9 受考票の交付

受考票は申込受付期間終了後に郵送しますが、令和4年6月13日(月)までに届かない場合は、宮城県教育庁総務課職員人事班(電話 (022)211-3638)に連絡してください。

10 合格発表・採用時期等

- (1) 第1次考査の合格発表は、令和4年6月30日(木) (予定) に宮城県行政庁舎1階に合格者の受考番号を掲示します。また、宮城県職員採用試験情報トップページに掲載するほか、合格者に書面でお知らせします。
- (2) 第2次考査の合格発表は、令和4年8月中旬に宮城県行政庁舎1階に合格者の受考番号を掲示します。また、宮城県職員採用試験情報トップページに掲載するほか、第2次考査合格者に書面でお知らせします。
- (3) 最終合格者については、面接を経て、原則として令和5年4月1日以降に採用する予定です。
- (4) 詳細については、宮城県教育庁総務課職員人事班(電話 (022)211-3638)にお問い合わせください。

11 考査結果の開示

- (1) この考査の結果については、個人情報保護条例(平成8年宮城県条例第27号)により、口頭で開示を請求することができます。(下表参照)

開示を希望する場合は、受考者本人が、受考票及び本人であることを証明する書類(運転免許証、旅券、学生証等)を持参の上、午前9時から午後5時まで(土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く)に、下表の開示場所に直接おいでください。

なお、電話、はがき等による開示の請求はできません。

考 査	開示請求できる人	開示内容	開示受付期間	開 示 場 所
第1次考査	第1次考査不合格者	考査種目別の 得点、総合得点 及び総合順位	合格発表の日 から 1か月間	宮城県人事委員会事務局 (仙台市青葉区本町三丁目8-1 (県庁17階))
第2次考査	第2次考査受考者			

- (2) 考査結果の開示についての詳細は、宮城県人事委員会事務局(電話 (022)211-3761)にお問い合わせください。

12 採用時の給与

- (1) 大学新卒者の初任給は、地域手当(東北歴史博物館に勤務する場合)を含め、おおむね次のとおりです。
(令和4年4月現在)

職 種	初 任 給	学 歴
文化財担当技術職員(建造物)	200,736円	大学新卒者の場合

- (2) 民間等における職歴がある場合は、一定の基準により職歴期間を加算の上、初任給が決定されます。
- (3) (1)のほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当(年間約4.3 か月分)等がそれぞれの要件により支給されます。

13 外国人の場合の任用上の制限

外国籍の職員は、担当できる職務等に次のような制限があります。

- (1) 県民等に対して身体・財産の権利を制限することとなる職務など公権力の行使に該当する職務は担当できません。
- (2) 研究・医療等の専門的業務、県民サービスを目的とする施設の運営業務、内部管理業務など公の意思形成に関与しない業務に従事する場合には、課長級以上の職への就任も可能です。

注意事項

各考査会場に駐車場はありませんので、自家用車での来場はご遠慮ください。特に、近隣商業施設等への無断駐車(送迎の待機等)は、絶対に行わないでください。
また、送迎であっても、近隣に長時間停車されますと周辺住民等のご迷惑となりますので、乗降後は速やかに移動願います。

宮城県職員採用選考考查 受考申込書

氏名	ふりがな
----	------

生年月日	昭和・平成	年	月	日
------	-------	---	---	---

性別	男・女
----	-----

現住所

ふりがな
郵便番号 (—)
電話番号 (— —)

(注) 緊急の連絡をする場合がありますので、必ず連絡できる電話番号を記入してください。

連絡先 (現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入してください。)

ふりがな
郵便番号 (—)
電話番号 (— —)

私は宮城県職員採用選考考查を受考したいので、申し込みます。

なお、私は次の各号のいずれにも該当しておりません。また、この受考申込書に記入した内容は全て事実と相違ありません。

- (1) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- (2) 宮城県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- (3) 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
- (4) 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている人 (心神耗弱を原因とする人を除く。)

令和 年 月 日

氏名 (自署)

第1次考查希望受考地

仙台・東京・大阪

(注)「仙台」、「東京」又は「大阪」のいずれかを○で囲んでください。

申込職種	受考番号
文化財担当技術職員(建造物)	※

(注) 受考番号は記入しないでください。

写真

- (1) 写真が貼られていない場合は受付できません。
- (2) 写真の裏に職種と氏名を記入し、裏全面にのりを付けて貼ってください。
- (3) 写真は申込前6か月以内に脱帽、正面向きで、上半身を撮ったタテ4cm、ヨコ3cmの履歴書サイズで、本人と確実に確認できるものがが必要です。

学 歴	学 校 名	学 部 ・ 学 科	在 学 期 間		卒業(修了)・卒業(修了)見込みの区分
			平・令	年 月 ～ 平・令 年 月	
			平・令	年 月 ～ 平・令 年 月	
			平・令	年 月 ～ 平・令 年 月	
			平・令	年 月 ～ 平・令 年 月	
			平・令	年 月 ～ 平・令 年 月	

(注) 学歴は高等学校から記入してください。

職 歴	勤 務 先	職 務 内 容	在 職 期 間	
			平・令	年 月 ～ 平・令 年 月
			平・令	年 月 ～ 平・令 年 月
			平・令	年 月 ～ 平・令 年 月
			平・令	年 月 ～ 平・令 年 月
			平・令	年 月 ～ 平・令 年 月
			平・令	年 月 ～ 平・令 年 月

(注) 職歴は最終学歴卒業（修了）以降のものについて記入してください。
 その場合、期間に空白のないように記入し、無職の場合は「無職」とし、その期間を記入してください。
 また、職務内容は詳しく記入してください。

資 格 ・ 免 許	資 格 ・ 免 許 の 種 類	取 得 年 月 日		
		平・令	年 月 日	
		平・令	年 月 日	
		平・令	年 月 日	
		平・令	年 月 日	
		平・令	年 月 日	

受 考 票

区 分	職 種	受 考 番 号
選 考	文化財担当技術 職員(建造物)	※
氏 名		

考 査 日 令和4年6月19日（日）

着 席 時 刻 午前9時40分

考 査 会 場

（注）各考査会場に駐車場はありませんので、自家用車での来場はご遠慮ください。特に、近隣商業施設等への無断駐車（送迎の待機等）は絶対に行わないでください。
また、送迎であっても、近隣に長時間停車されますと周辺住民のご迷惑となりますので、乗降後は速やかに移動願います。

◇ 考査当日の受考心得

- 1 考査当日は、定刻までに着席できるよう余裕をもっておいでください。考査開始以後に来た人は、原則として受考できません。
- 2 受考の際は、この受考票、筆記具（HBの鉛筆数本、プラスチック製の消しゴム等）を持参してください。なお、考査会場が高等学校となる人は、上履き、下足入も持参してください。
- 3 受付にこの受考票を提示し、考査室配置表に従い各自の考査室に入ってください（受付開始予定 午前9時）。
- 4 この受考票は、考査時間中係員の見やすいように机の上に置いてください。そのほか机の上には、係員が渡したもの、筆記具及び時計以外のものを置いてはいけません。
- 5 受考票は再発行しませんので、大切に保管してください。
- 6 考査時間中は、携帯電話、スマートフォン等の電源は切ってください。
- 7 新型コロナウイルス感染症に関する注意事項等を人事委員会事務局ホームページに掲載しますので、事前に必ず確認してください。

用んでください。

号

ださい。

(きりはなしてはいけません)

郵便はがき

必ず63円切手
を貼ってくだ
さい。

--	--	--	--	--	--	--

(住所)

(同居先)

様方

(氏名)

様

(きりはなしてはいけません)

(きりはなしてはいけません)

(記入上の注意)

- 1 記入には全て黒インク又は黒ボールペンを用い、自筆で丁寧に、楷書で書いてください。数字は算用数字とします。
 - 2 ※印欄を除く全ての欄に記入してください。
 - 3 「郵便はがき」に郵便番号、住所、氏名を記入し、必ず63円切手を貼ってください。また、裏面の受考票に氏名を記入してください。
- なお、住所は受考申込書の現住所と異なっても構いませんが、確実に受領できる場所を書いてください。

差出人 〒980-8423 仙台市青葉区本町三丁目8-1

宮城県教育庁総務課

電話 (022)211-3638

(このはがきの裏面が受考票になります。)

令和4年度 石川県職員(県立美術館 学芸員)採用選考試験案内

令和4年5月18日

石川県

受付期間 令和4年5月18日(水)～令和4年6月8日(水)(6月8日までの消印有効)

1 職種、採用予定人員及び職務内容等

職種	採用予定人員	職務内容等
学芸員 (日本近現代美術など日本美術全般)	1名程度	県立美術館などにおいて、美術作品等に関する調査・研究、保管や展覧会等の企画立案、普及教育等に関する専門業務

2 受験資格

(1) 年齢・学歴

昭和38年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法による大学(短期大学を除く)、又は大学院で美術に関連する専門課程を卒業(修了)した者、または令和5年3月31日までに卒業(修了)見込みの者で、美術または美術史を専攻した者

(2) 資格

博物館法に定める学芸員の資格を有する者、又は令和5年3月31日までに取得見込みの者

ただし、地方公務員法第16条に規定する次の欠格条項のいずれかに該当する者は受験できません。

- (1) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- (2) 石川県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- (3) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 提出書類

- (1) 令和4年度石川県職員(県立美術館 学芸員)採用選考試験申込書(別添様式)
- (2) 学芸員資格取得証明書(資格試験合格証書(写)、単位取得証明書等)または取得見込証明書
- (3) 大学卒業(大学院修了)(見込)証明書

4 申込手続

(1) 申込書請求先

ア 申込書は、石川県立美術館または石川県県民文化スポーツ部文化振興課で配布しています。

(石川県立美術館ホームページからダウンロードすることもできます。[10 問い合わせ先を参照])

イ 申込書を郵便で請求する場合は、返信用封筒(140円分の切手を貼った角形2号の封筒にご自分の郵便番号・住所・氏名を明記したもの)を同封のうえ、封筒の表に「学芸員採用選考試験申込書請求」と朱書きして石川県立美術館へ郵送してください。

(2) 申込方法

受付期間 令和4年5月18日(水)から令和4年6月8日(水)まで(6月8日までの消印有効)

提出書類は、石川県立美術館に郵送又は持参してください。郵送する場合は、必ず特定記録郵便又は簡易書留郵便にして、封筒の表に「学芸員選考試験申込書在中」と朱書きしてください。また、持参による受付事務は、午前9時から午後5時30分まで行います。なお、提出書類は、返却いたしません。

9 給与等の待遇

(1) 初任給

採用時の年齢	給料月額＋地域手当
22歳(大学卒)	約 201,900 円
30歳(大学院卒 職務経験 6年)	約 269,900 円
40歳(大学院卒 職務経験16年)	約 307,200 円

(注) この額は、令和4年4月採用者のもので、金沢市内で勤務した場合の地域手当を加算した額となっています。今後、人事委員会勧告に基づき改定されることがあります。

(2) 諸手当

期末手当、勤勉手当、扶養手当、通勤手当、住居手当、時間外勤務手当等が、それぞれの支給要件に応じて支給されます。

(3) 勤務時間等

4週8休の勤務体制となっています。(土日・祝日の勤務もあります。)

また、休暇は、年次有給休暇(年間20日、採用1年目は採用月に応じ2～15日)のほか夏期休暇などの休暇が付与されます。

(4) 福利厚生

石川県職員として、健康の維持・増進のための各種健康診断、給付・貸付事業を行う共済制度及び互助会制度等があります。

10 問い合わせ先(申込書の請求先及び必要書類の提出先)

石川県立美術館

〒920-0963 石川県金沢市出羽町2番1号 TEL(076)231-7580

石川県立美術館ホームページ <http://www.ishibi.pref.ishikawa.jp>

☆☆ 石川県立美術館が求める学芸員像 ☆☆

本館では、次のような学芸員を求めています。

- 自らの専門分野について優れた知識・能力を有する一方で、それに固執することなく、当館の業務全般について、熱意をもって意欲的に取り組む者
- 組織のルールを守り、協調性を持って業務に取り組む者

石川県職員（県立美術館 学芸員）採用選考試験を受験される皆様へ

令和4年度の試験を受験される方は、以下の点に留意してください。

1 体調不良の方

新型コロナウイルス感染症など（学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症）に罹患し治癒していない方、また、①発熱、②軽度であっても咳などの風邪の症状が続く、③強いだるさ（倦怠感）、④息苦しさ（呼吸困難）のいずれかの症状があつて新型コロナウイルスの感染が疑われる方は、他の受験者への感染の恐れがあるため、当日の受験を控えていただくようお願いします。なお、これを理由とした欠席者向けの試験の再実施は予定しておりません。

2 当日の検温

試験当日は検温をしてから会場にお越しください。会場にて体調不良が認められる方については、別室受験となる場合があります。

3 マスクの着用

試験当日は、新型コロナウイルスの感染予防のため、正しいマスクの着用をお願いするとともに、試験室に入室する際は、試験室前に備え付けられた消毒液で手指を消毒してから入室してください。

なお、試験時間中の写真照合の際には、試験係員の指示に従い、マスクを一時的に外してください。また、携帯用手指消毒液アルコールをお持ちの方は、持参しても差し支えありません。

4 試験室の換気

試験室は換気のため、適宜、窓やドアなどを開けることがあります。
室温の高低に対応できるよう、服装にはご注意願います。

5 密集の回避

昼食をとる際や、休憩の際は密集を避け、会話は控えてください。

6 接触確認アプリの活用

新型コロナウイルス感染症の拡大予防のため、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の活用を推奨します。

※今後、新型コロナウイルスの感染状況により、上記以外にも何らかの対応をお願いすることがありますが、ご理解とご協力をお願いします。

なお、県立美術館ホームページにおいて最新の情報を掲載しますので、受験される方は必ずご確認ください。

※ 受付年月日	※ 受付番号

令和4年度石川県職員(県立美術館 学芸員)採用選考試験申込書

石 川 県 立 美 術 館

ふりがな				4 試験区分	写真欄 ・この欄には、最近6か月以内に撮影した脱帽、正面向きで背景のない上半身の4.5cm×3.5cmの写真をとれないように写真の裏面全体にのりをつけて貼ってください。 ・裏面に氏名、生年月日を記入してください。 年 月 撮影
1 氏 名				学芸員	
2 性 別	男 ・ 女			5 受験地	
3 生年月日	昭和・平成 年 月 日生			金沢市	
6 現住所	〒 (TEL - -) (携帯電話 - -)				
7 合格通知先 (現住所と同じ場合は同上と記入してください。)	〒 (TEL - -)				
8 学 歴 (最終学歴と高等学校以後の学歴を順に記入してください。予備校を除く。)					
学 校	学部(学類)・研究科	学科(コース)・専攻	所在地(市区町村名まで)	修 学 状 況 (令和:R、平成:H、昭和:S)	
最終学歴			都 道 市 区 府 県 町 村	年 月入学	年 卒業 卒見込 中 退 学年 在学中
その前			都 道 市 区 府 県 町 村	年 月入学	年 卒業 卒見込 中 退
その前			都 道 市 区 府 県 町 村	年 月入学	年 卒業 卒見込 中 退
高等学校			都 道 市 区 府 県 町 村	年 月入学	年 卒業 卒見込 中 退
9 職 歴 (自家営業を含め、今までの職歴を記入してください。職歴がない場合は斜線を引いてください。)					
勤務先(部課名まで)	職 名・職 務 内 容	従事した業務	所 在 地 (番地まで詳しく)	在職期間 (令和:R、平成:H、昭和:S)	
現在の勤務先				年 月から	
その前				年 月から 年 月まで	
その前				年 月から 年 月まで	
その前				年 月から 年 月まで	
その前				年 月から 年 月まで	
10 免許、資格等(運転免許、学芸員等保有する資格は、取得見込みを含め、必ず記入してください。)					
名 称	段 級 位 等	取得(見込)年月(令和:R、平成:H、昭和:S)	発 行 者		
		年 月 取得見込			
		年 月 取得見込			
		年 月 取得見込			
		年 月 取得見込			
		年 月 取得見込			
11 賞 罰 (賞罰について記入してください。)					
年号	年	月	賞 罰		
私は、令和4年度石川県職員(県立美術館 学芸員)採用選考試験を受験したいので申し込みます。 なお、私は試験案内に掲げてある受験資格をすべて満たしており、また、この申込書のすべての記載事項に相違ありません。					
令和 4 年 月 日 氏 名 (自署のこと)					

記入上の注意

- ※印欄(受付年月日及び受付番号)を除き、黒インク又は黒ボールペンで丁寧に記入してください。
- 数字は算用数字を用いてください。
- 合格通知等は、「7 合格通知先」へ行います。

2023年度 学校法人芝学園(芝中学校・芝高等学校)求人票

職 種	国語科専任教諭
勤務時間	平日:8時～16時 土曜日:8時～13時 休日:日曜・祝日/研究日:週1日
採用予定日	2023年 4月1日
採用人数	1名
応募資格	中学校および高等学校の教員免許状を取得している者 または2023年3月までに取得見込みの者 卒論(修論・博論)を古典文学または古典語で提出する予定の方(提出した方)。
待 遇	給与等:本校規定による 社会保険:私立学校教職員共済 通勤費:全額支給
応募書類	①履歴書(写真貼付)[卒論(修論・博論)の題目を記載のこと] 本校ウェブサイト(https://www.shiba.ac.jp)内の「教職員採用情報」から、 所定の書式をダウンロードしてご利用ください。なお、記入は本人自筆に限ります。 ②成績証明書[院卒の場合は学部・院それぞれ一通] ③卒業または卒業見込証明書 ②③ともに、大学院修了または修了見込みの方は、大学院の証明書も必要。 ④教員免許状のコピーまたは取得見込証明書 更新している場合は、更新講習修了確認証明書又は修了確認期限延期証明書も添付。 ⑤ご自分の研究の概略をまとめたもの[A4横、縦書き、枚数不問] 卒論(修論・博論)の概要。学部生の方は、大学で提出したレポートやその概要でも可。 提出書類は返却いたしません。 個人情報として適切に処理しますので、予めご了承ください。
応募締切	2022年6月9日(木)必着 封筒に「国語科専任教諭応募書類在中」と朱書してください。持参不可。
書類提出先 および 問い合わせ先	〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-37 芝中学校・芝高等学校 国語科 鈴木 Tel 03-3431-2629 国語科 鈴木 *5/9以降の平日のみ、16時まで。
選考方法	①書類選考 6月10日(金)以降、履歴書記載のメールアドレス宛に可否をご連絡いたします。 ②一次選考 6月18日(土) 午後 詳細は上記①結果通知時にご連絡いたします。 ③最終選考 7月中 詳細は上記②結果通知時にご連絡いたします。

2022年5月13日

大阪大学

文学研究科・文学部 御中

駒場東邦中学校・高等学校

校長 小家 一彦

教員募集のご案内

拝啓 貴学ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、本校では、下記の通り教員の採用を予定しております。お手数ではございますが、同封の求人票を貴学にてご掲示いただきますようお願い申し上げます。

また、ご希望がございましたら、求人票の要領にしたがってご応募くださいますよう、併せてご案内のほどよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

- ◆募集職種 英語科 専任教諭
- ◆募集人員 1 名
- ◆採用予定日 2023年4月1日
- ◆お問合せ先 駒場東邦中学校・高等学校 英語科主任 宛
〒154-0001 東京都世田谷区池尻4-5-1
Tel 03-3466-8221(代)
Fax 03-3466-8225
- ◆同封書類 求人票 1 通
 自己申告書 1 通

以上

英語科教諭求人票

学 校 名	駒場東邦中学校・高等学校		
所 在 地	〒154-0001 東京都世田谷区池尻4-5-1		TEL 03-3466-8221(代)
学 校 概 要	中学高校6か年完全一貫教育の男子校		
募 集 内 容			
募 集 職 種	専任教諭		
教 科 科 目	英語科		
採 用 人 数	1名		
採用予定日	2023年4月1日		
応 募 資 格	年齢制限なし（本校の定年は65歳） 中学校及び高等学校の教員免許取得または取得見込みの方		
応 募 期 間	2022年5月17日（火）～6月24日（金）必着		
応 募 方 法	所定の提出書類を本校宛に簡易書留で郵送して下さい		
給 与 ・ 待 遇	学校法人東邦大学の規定によります		
選 考 方 法	一次選考	二次選考	三次選考
	書類審査 結果は6月30日頃までに郵送にてお知らせ致します	筆記試験・模擬授業 結果は7月30日頃までに郵送にてお知らせ致します	詳細は二次選考合格者にお知らせ致します
試 験 日	2022年7月23日（土）		
時 間	※一次選考合格者には二次選考模擬授業の題材も送付致します	14時開始を予定	
提 出 書 類	①履歴書（HPよりダウンロードしたもので本人直筆のこと、e-mail連絡先も記入して下さい） 論文（卒業・修士・博士）のある方は、その題目を備考欄に記入して下さい ②成績証明書（修士以上を修了した方は大学院の成績も必要） ③教員免許状の写し、または教員免許状取得見込証明書 ④返信用の封筒（84円切手を貼付の上、郵便番号・住所・氏名を記入）		
書 類 提 出 先	〒154-0001 東京都世田谷区池尻4-5-1 駒場東邦中学校・高等学校 英語科主任 宛 ※封筒表面に、朱書で「英語科希望」と記入して下さい		
そ の 他	（注）・提出書類は返却致しません （個人情報の取り扱いに関しては、当該目的以外には使用致しません） 本校ホームページURL 《 http://www.komabajh.toho-u.ac.jp 》		

自己申告書

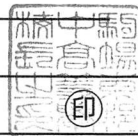
令和 4年 5月13日

私どもは、この求人申込みの時点において、ハローワークにおける求人不受理の対象となる求人不受理の対象のいずれにも該当いたしません。

事業所名 駒場東邦中学校・高等学校

事業所所在地 東京都世田谷区池尻4-5-1

代表者名 小家 一彦



- ☒ 対象条項など、求人不受理制度の内容について厚生労働省のリーフレット『労働関係法令違反があった事業所の新卒求人は受け付けません!』（LL281226派若01）により確認し、理解しました。

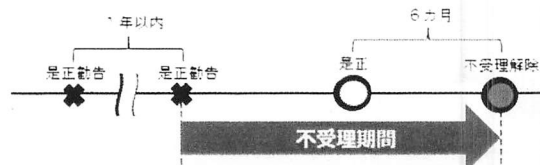
チェックシート

以下の求人不受理の対象に該当する場合は、チェック欄にシ点（「✓」）を記入してください。
なお、平成28年3月以降に以下の違反行為のうち1つでも該当する場合は、ハローワークにおける求人不受理の対象となります。

1. 労働基準法及び最低賃金法関係

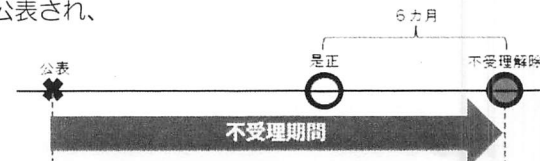
- (1) 過去1年間に2回以上同一の対象条項違反行為により、労働基準監督署から是正勧告を受け、

- ☐ a 当該違反行為を是正していない。
☐ b 是正してから6カ月が経過していない。



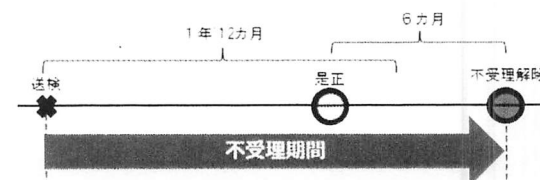
- (2) 違法な長時間労働を繰り返している企業として企業名が公表され、

- ☐ a 当該違反行為を是正していない。
☐ b 是正してから6カ月が経過していない。



- (3) 対象条項違反行為に係る事件が送検かつ公表され

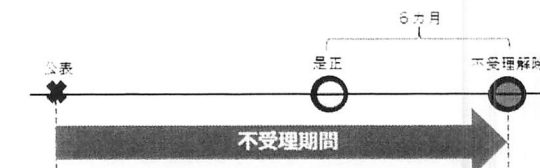
- ☐ a 当該違反行為を是正していない。
☐ b 送検後1年が経過していない。
☐ c 是正してから6カ月が経過していない。



2. 男女雇用機会均等法及び育児・介護休業法関係

- (1) 対象条項違反の是正を求める勧告に従わず、企業名が公表(※)され、

- ☐ a 当該違反行為を是正していない。
☐ b 是正してから6カ月が経過していない。



※男女雇用機会均等法第30条または育児・介護休業法第56条の2の規定による。

3. 項目1及び項目2共通

- (1) 求人不受理期間中に再度同一の対象条項違反により、
①労働基準監督署による是正勧告、
②雇用均等室による助言や指導、勧告を受けており、その後、

- ☐ a 当該違反行為を是正していない。
☐ b 是正してから6カ月が経過していない。

2022 年 4 月 20 日

関係各位

同志社大学グローバル地域文化学部
学部長 宇佐見 耕一

教員（ヨーロッパコース・英語専任）の公募について（依頼）

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび当学部では、下記の要領で専任教員を募集することになりました。つきましては、貴関係者にご周知いただき、適任者の応募についてご配慮をいただきますよう、お願い申し上げます。

記

1. 任用職名：助教、准教授、または教授
2. 担当科目：ヨーロッパ地域（主にイギリス、アイルランド）に関連する学部専門科目、
全学共通教養教育科目（英語）
3. 採用人員：1 名（ヨーロッパコース）
4. 採用予定日： 2023 年 4 月 1 日
5. 応募資格：
 - （1）人文学の分野において、主にイギリス、アイルランドもしくは日本を研究対象とし、当該地域の比較文化に関する授業を担当できる者。
 - （2）全学の英語教育に責任をもって取り組む者。英語教育の経験があることが望ましい。
 - （3）博士の学位を有する者、または着任時までに取得見込みの者。
 - （4）国籍は問わない。ただし、英語を母語とする者、またはそれと同等の英語運用能力を持つ者（大学業務に関わる英文書の作成および校閲が英語母語話者レベルでできること）。
 - （5）本学での教育および職務（会議参加、書類作成、入試業務など）遂行において必要とされる日本語運用能力を有する者。
 - （6）採用後、近畿圏に居住できる者。
6. 提出書類：以下の（1）～（5）を PDF 形式で E メールに添付して提出すること。
 - （1）指定書式の履歴書および研究業績書。指定書式は JREC-IN Portal の「同志社大学グローバル地域文化学部 教員（ヨーロッパコース・英語専任）の公募」よりダウンロードのこと。
 - （2）主たる業績 3 点と、各業績についての日本語要約（各 800 字程度・書式自由）。
 - （3）応募理由書（これまでの教育・研究・校務経験をふまえ、同志社大学および本学部にどのように貢献しうるかを日本語（3000 字程度）および英語（1500 語程度）でまとめたもの）。
 - （4）本学部ヨーロッパコース科目「ヨーロッパ地域の文化」の全 15 回分のシラバス案

(日本語)。同科目の本年度および過年度のシラバスを以下の URL から参照のこと。

<https://syllabus.doshisha.ac.jp/>

(5) 最終学歴の学位記の写し、または学位証明書(取得見込みの者はそれを証明するもの)。

7. 応募締切日: 2022 年 7 月 1 日 (金) 17:00 (日本時間) 【必着】

※受領確認メールを以て提出完了とします。受領確認メールの送信にはしばらく時間がかかることがあります。

※PDF データの容量が大きいなどメール添付での提出が難しい場合は、事前にご相談ください。

8. 提出先: 同志社大学グローバル地域文化学部ヨーロッパコース・英語専任教員応募用
アドレス gr-saiyo@mail.doshisha.ac.jp

※Eメールの件名に必ず「グローバル地域文化学部ヨーロッパコース・英語専任教員応募」と書くこと。

9. 選考方法:

(1) 審査手続き 第一次審査: 上記提出書類による業績審査。

第二次審査: 8 月初め、第一次審査通過者に全業績 (PDF 形式および原本) の提出を求め、新たな業績審査を行う。

第三次審査: 8 月下旬~9 月上旬、第二次審査通過者に面接を行う。
面接では、模擬授業の審査も行う (オンラインで面接の可能性あり)。

(2) 面接時に、学位記 (原本) の提示を求める。

(3) 面接に際し、本学部所定の交通費を支給する。

(4) 選考結果は、選考が済み次第、直接本人に通知する。

(5) 本件に関する問い合わせは、Eメールのみとする。件名に必ず「ヨーロッパコース・英語専任教員応募について」と記載すること。

(6) 夏期休暇中に連絡先が変わる場合には、変更期間、変更先の住所、電話番号、Eメールアドレス等を記載した文書を、PDF で添付すること。

(7) なお、同志社大学では「同志社大学ダイバーシティ推進宣言」を掲げている。

<https://www.doshisha.ac.jp/information/approach/diversity.html>

同志社大学グローバル地域文化学部

Eメール: gr-saiyo@mail.doshisha.ac.jp

グローバル地域文化学部ホームページ: <https://gr.doshisha.ac.jp/>

同志社大学ホームページ: <https://www.doshisha.ac.jp/>

付記

応募書類は、厳重に保管・管理し、審査終了後は責任をもって破棄します。また、応募書類に含まれる個人情報、個人情報保護法に基づき選考以外の目的には使用しません。

以上

Call for Applicants

One Full-time Tenured Position at the Faculty of Global and Regional Studies (European Studies Course and English Division), Doshisha University, Kyoto Japan*

1. Position: Assistant Professor (助教), Associate Professor (准教授) or Professor (教授). Tenured, irrespective of rank at the time of hiring.

Departmental Affiliation: European Studies Course, Faculty of Global and Regional Studies and English Division, Department of General Education

2. Main courses to be taught: Global and Regional Studies courses on European Studies (mainly Britain and/or Ireland) and university-wide English language and culture-related courses.

3. Number of position opening: One

4. Scheduled start of employment: Starting from April 1, 2023

5. Job description and required qualifications (all of the following must be satisfied):

- (1) Main research interests are Britain and/or Ireland, or Japan in the field of humanities who can teach classes on comparative culture in these areas.
- (2) Able to teach university-wide English language and culture-related courses offered to all Doshisha students at all levels. Experience in English education is an advantage.
- (3) Holder of a Ph.D. degree awarded by March 31, 2023.
- (4) Nationality does not matter. However, candidates should have English as their mother tongue or possess an equivalent level of English proficiency (the ability to draft and proofread English documents related to work at the same level as a native English speaker).
- (5) Sufficient Japanese proficiency to perform education and administration-related work (participating in meetings, drafting documents, entrance exam-related duties, etc.).
- (6) Willing to relocate to the Kinki area after hiring.

6. Required application materials:** Please send all required materials (from (1) to (5)) in PDF format by email to the address indicated below (8).

- (1) Complete Curriculum vitae (CV) in Doshisha format (available for download from our job announcement “Full-time Tenured Position, European Studies Course and English Division, Faculty of Global and Regional Studies, Doshisha University,” posted on the JREC-IN Portal page : <https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop?ln=1>)
- (2) Three academic publications in Japanese or English (including the PhD thesis). Each should be accompanied by an 800-character summary in Japanese).
- (3) Cover letter, explaining your previous education, research and administrative work-related experiences and how you plan to contribute to Doshisha University and the Faculty of Global and Regional Studies, both in Japanese (approximately 3000 characters) and English (approximately 1500 words).
- (4) A sample syllabus in Japanese for the course “ヨーロッパ地域の文化 (Cultures of Europe)” for the entire 15 weeks. Previous syllabi for this course are available at: <https://syllabus.doshisha.ac.jp/>
- (5) Copy of the latest diploma (If diploma has not yet been issued, please submit other certification of your degree status)

**** All the application materials will be securely kept by the faculty office during the screening process, and will be securely destroyed after that. All private information contained within the application materials will only be used for screening purposes.**

7. Application Deadline: Documents should reach the faculty office no later than 17:00 (JST), Friday, 1 July 2022***.

*****An application will be considered completed once the faculty office sends a confirmation email to the candidate, which may take time. For this reason, please send your application materials in a timely manner. In the case that the size of the application exceeds the maximum message size, please contact the faculty office in advance.**

8. Address to send the application materials**:**

******Please include the following description in the subject line:**

“Full-time Tenured Position at the Faculty of Global and Regional Studies (European Studies Course and English Division)”

E-mail address: gr-saiyo@mail.doshisha.ac.jp

9. Screening process

(1) Screening procedure

First screening: Based on the above submitted documents.

Second screening: (Beginning of August) We will ask those who have passed the first screening to submit all the academic publications (both

PDF format and originals) listed in the CV and will conduct a new screening.

Third screening: (End of August or beginning of September) Interview with those who have passed the second screening. In the interview, we will also evaluate the candidates' mock lesson presentation (an online interview is also possible).

- (2) We will ask to see the original of your diploma at the time of the interview.
- (3) Transportation expenses for the interview will be set and covered by the faculty according to regulations of the university.
- (4) Successful candidates will be notified of the result as soon as the selection process is completed.
- (5) Inquiries regarding this job advertisement should only be made by e-mail (gr-saiyo@mail.doshisha.ac.jp). While contacting the faculty office, please be sure to write this caption in the subject line: "Full-time Tenured Position at the Faculty of Global and Regional Studies (European Studies Course and English Division)"
- (6) If your contact information changes during the summer, please email your new contact information with duration of the change, new address, telephone number, e-mail address, etc. as a PDF attachment.
- (7) For the University's position on equal opportunity, please refer to its Diversity Statement at the following URL:
<https://www.doshisha.ac.jp/information/approach/diversity.html>

*** Please also refer to the original Japanese version.**

Doshisha University
Faculty of Global and Regional Studies
Contact E-mail address: gr-saiyo@mail.doshisha.ac.jp
Faculty HP: <https://gr.doshisha.ac.jp/>
Doshisha University HP: <https://www.doshisha.ac.jp/>

2022 年 4 月 28 日

各 国 公 私 立 大 学 学 長
各 国 公 私 立 大 学 学 部 長
各 国 公 私 立 大 学 大 学 院 研 究 科 長
関 係 機 関 長 殿

北海学園大学
学 長 安 酸 敏 眞
(公印省略)

北海学園大学
法学部長 若 月 秀 和
(公印省略)

教員の公募について（依頼）

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。日ごろから当大学の教育・研究活動にご理解とご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。

このたび当法学部では、下記の公募要領により教員を公募することになりました。
つきましては、貴学関係方面への周知について、お取り計らいのほど宜しくお願い申し上げます。

謹白

記

1. 担当科目

専門教育(予定)「グローバルセミナー」「基礎演習」等

一般教育(予定)「英語コミュニケーション」「英語ライティング」「英語特講」「英語文化演習」等

※法学部には昼間部と夜間部があるため、双方の授業をご担当頂きます。

2. 採用職名 教授、准教授または講師

3. 募集人員 1名

4. 応募資格

(1)英語教育もしくは英語学に関わる分野で博士の学位を有する方、またはそれと同等の研究業績を有する方。

(2)学内業務や授業を日本語で担当できる日本語運用能力を有する方。

(3)着任までに大学等で英語教育の経験を有している方。

(4)法学部・全学の英語教育に関わる業務をご担当頂ける方(「グローバルセミナー」や「基礎演習」)。

(5)大学・学部の運営に関わる業務をご担当頂ける方。

5. 応募締切り 2022 年 7 月 8 日(金) 必着

6. 提出書類

(1)履歴・業績書(様式自由。写真貼付。e-mail アドレスを必ず明記してください)。

(2)研究業績一覧表(主要業績 3 点に印をつけてください)。

(3)英語教育および「グローバルセミナー」に対する抱負(A4 判 日本語で 2000 字程度)。

※「グローバルセミナー」については、下記の URL をご参照ください。

<https://law.hgu.jp/program/global-education.html>

<https://www.hgu.jp/info/news/20200924-01.html>

<https://www.hgu.jp/info/news/20190917-02.html>

(4) 著書・学術論文等の主要業績を 3 点、各 3 部。英語論文を必ず含めてください。

(抜刷りまたはコピー可)。

※日本語の論文には英語の要約を、英語の論文には日本語の要旨(A4 判 1 枚程度)をそれぞれに添付してください。

※(1)～(3)の書類を、原本の他に各 2 部ずつコピーしてご提出ください。

7. 応募書類提出先

北海学園大学法学部長 若月 秀和 宛

〒062-8605 札幌市豊平区旭町 4 丁目 1 番 40 号

※応募封筒には、「教員応募書類『英語』在中」と朱書きし、簡易書留で送付してください。

※応募書類については、個人情報保護法に基づき、選考及び採用手続き以外には使用しません。

※提出書類は返却しません。

8. 問い合わせ先

北海学園大学法学部事務室

011-841-1161(代) 内線 2226 (担当 川端)

9. 選考方法

(1) 提出書類を審査のうえ、面接を実施します(旅費・交通費は本人負担)。

※Zoom などの Web 会議ツールを使用した面接になることもあります。

※30 分程度の模擬授業を実施していただくこともあります。

(2) 選考結果の通知は、2022 年 11 月までに行う予定。

10. 採用予定時期 2023 年 4 月 1 日

11. 待遇

(1) 雇用主: 学校法人 北海学園

(2) 給与: 北海学園給与規程による

(3) 保険等: 私学共済、雇用保険等

(4) 雇用期間: 期間の定めなし

(5) 本学の定年退職年齢は満 68 歳です

以 上

愛媛大学法文学部人文社会学科「フランス言語文化」担当教員の公募について

- 1 所属学科 法文学部人文社会学科
- 2 専門分野 フランス言語文化
- 3 担当職名（人員） 講師（1名）
- 4 待遇 本学の規程によります。
- 5 雇用条件 (1) テニユア教員育成制度適用（任期5年）
※愛媛大学のテニユア教員育成制度についての詳細は、下記「15 その他(3)」をご覧ください。
(2) 給与：年俸制
- 6 主要担当授業科目 フランス言語文化（概論・特講・基礎演習・専門演習），
基礎外国語（フランス語），海外研修関連科目等，
共通教育科目（初修外国語（フランス語）など）
【留意事項】
 - ・本学部には夜間主コースがあるため、平日の18:00～21:10、土曜日の13:30～18:20に実施される授業を担当していただくことがあります。
 - ・海外研修の引率業務をご担当いただく場合があります。
 - ・テニユア職に移行後、担当資格の審査を経て、大学院（修士課程）の授業を担当していただきます。
- 7 応募資格 (1) フランス語・フランス文学など「フランス言語文化」を主たる専門領域として教育研究業績を有する者
(2) 博士の学位を有する者又はそれと同等の研究業績があると認められる者
(3) 授業ほか各種業務を日本語で遂行する能力を有する者
- 8 採用予定日 令和5年4月1日
- 9 応募期限 令和4年7月19日（火）必着
- 10 選考方法 第1次選考 書類審査
第2次選考 模擬授業及び面接（旅費等は応募者負担。対面での実施を原則としますが、感染拡大状況等によりオンラインでの実施に切り替える可能性があります。）
- 11 提出書類

様式はJREC-IN Portal 【 https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?fn=0&id=D122050715&ln_jor=0 】 よりダウンロードをお願いします。

 - (1) 履歴書（1部）
「履歴書様式」に、①学歴、②職歴、③学位称号、④研究歴（研究助成歴、受賞歴等）、⑤学会及び社会における活動歴（所属学会等）を記入してください。確実に連絡がとれる電話番号とメール・アドレスも記入してください。また、顔写真を貼付してください。写真貼付の代わりに「履歴書様式（Wordファイル）」に画像を貼り付けて印刷してもかまいません。
 - (2) 業績目録（1部）
業績目録（様式自由）には、①著書、②学術論文、③その他（研究ノート、学会発表等）を記入してください。学術論文に関しては査読の有無、単著共著の別を記してください。
 - (3) 公刊著書・学術論文等、主たる業績5点以内（各1部、コピーでも可）
それぞれ400字程度の日本語による概要を添えてください。
 - (4) 応募理由及び研究・教育・社会貢献の抱負（1部）
応募する理由、及びこれまで携わってきた研究、教育、社会貢献、その他の職務内容や今後の研究計画等について、A4判用紙を用い、3000字程度の日本語で抱負を述べてください。

※提出書類の返却はできかねます。あしからずご了承ください。不採用時には、本学部の責任において応募書類を破棄処分いたします。書籍等については、返却をご希望の場合は、返送用封筒等をご用意いただければ、着払い等で返送いたします。

12 書類送付先

〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番

国立大学法人愛媛大学 法文学部長 井口秀作 宛

(送付物の表面に「フランス言語文化担当教員応募書類」と朱書き、「書留」「宅配便」等、配達記録が残る形で送付してください。)

13 選考結果の通知

採否の結果については、決定し次第、履歴書記載の住所へ送付いたします。

14 問合せ先

〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番

愛媛大学 法文学部 人文社会学科 人文学講座 人事委員会委員長 中根隆行

電子メール: nakane.takayuki.mx@ehime-u.ac.jp

(お問い合わせは、電子メールにてお願いいたします。)

15 その他

(1) 本学は、男女共同参画社会基本法の趣旨に沿って、教員の選考を行うとともに、ダイバーシティ研究環境実現の取組を推進しています。

- ・業績等が同等と認められる場合、女性の応募者を優先して採用します。
- ・若手研究者キャリア支援事業: 若手研究者(出産・育児負担のある女性研究者及び男性研究者)に研究活動の維持・促進、キャリア支援を行う目的で研究支援員を配置する制度です。

- ・女性研究者支援員制度: 出産・育児・病気が等治療・介護・管理運営等業務のため研究活動に支障が生じた場合、事案ごとに、女性研究者本人、または該当研究者が所属する研究室に研究支援員を配置する制度です。

- ・Dual Career 支援制度: 教員のパートナーが研究者でありかつ別居している場合、該当研究者が一定期間研究活動を行うことができるように本学の研究者として採用する制度です。

- ・保育施設: 「えみかキッズ」(城北キャンパス)、「あいあいキッズ」(重信キャンパス医学部附属病院保育施設)の2箇所を設置しています。「あいあいキッズ」には、病児保育制度もあります。

- ・学童保育: 春・夏・冬の長期休暇中の学童保育を実施しています。また、「あいあいキッズ」では、通年の学童保育を実施しています。

(2) 個人情報保護のため、応募書類に記載された個人情報は、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福利・教務関係に必要な手続き以外の目的で利用もしくは外部に提供することはありません。ただし、選考結果を愛媛大学公式ウェブサイトで公表する際、採用候補者の氏名については公表させていただきます。

(3) テニユア教員育成制度

愛媛大学では、教育・研究・マネジメントにバランスの取れた総合力の高い大学教員の育成を目指して、平成25年4月から「テニユア教員育成制度」を導入しました。

新規採用された講師、助教ならびに一部の実務家教員等(教授、准教授等)について、5年の任期中の最初の3年間で、本学教員としての業務全般に関わる能力開発プログラム(合計100時間以上)と、研究費の配分等の財政的支援を提供します。

期間中の3年目に中間審査を、5年目に最終審査を実施し、中間審査または最終審査に合格した者をテニユア職(無期雇用)に移行させます。ただし、最終審査に不合格となった場合は、5年で任期満了となります。

なお、詳細については本制度に関するホームページ(URL: <http://ts.adm.ehime-u.ac.jp/>)をご覧ください。

関係大学学長
関係大学学部長 殿
関係機関長

愛知県公立大学法人
愛知県立芸術大学学長 戸山 俊樹
(公印省略)

教員の公募について

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。さて、本学では下記の要領により教員を公募することとなりました。

つきましては、この旨関係者の皆様にお知らせ下さいますようよろしくお願い申し上げます。

- 1 職 名 美術学部（デザイン専攻） 講師または准教授
- 2 募集人数 1名
- 3 担当科目 学部開設科目：デザイン基礎実技、デザイン実技Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ（卒業制作を含む）、デザイン学
関連科目
- 4 応募条件 博士前期課程開設科目：修士総合研究、修士特別研究、修士専門研究
・ビジュアルコミュニケーション、デジタルコンテンツ、サービスデザインなどをはじめとした、デザインの横断的なアプローチによる実務経験を有し、実技及びデザイン理論の指導、研究ができる者。
・博士の学位を有する者、又はこれと同等の能力、業務実績を有する者。
・原則として就業時に愛知県または近県に居住し通勤可能な者。
- 5 採用予定日 令和5年4月1日
- 6 応募期限 令和4年8月19日（金）必着
- 7 提出書類 (1) 履歴書（写真貼付・E-mail アドレス等確実に連絡が取れる方法を明記して下さい）
(2) 業績一覧（研究業績、展覧会発表を含む）
(3) (2) に関する資料（後日着払いで返却します）
・作品写真等をファイルにまとめたもの。
後日返却しますので、返信先を明記し必要額の切手を貼付した返信用封筒、あるいは返信先を明記した宅配便の着払いの送り状等を同封してください。
(4) 自己推薦文（文末に自筆で署名して下さい）
(5) 選考結果通知用封筒（84円分の切手を貼付の上、住所氏名を記入して下さい）
※(1) 及び (2) については、様式を以下の本学ウェブサイトからダウンロードして記入し、プリントアウトしたものを提出して下さい。
- 8 選考方法 第一次審査（書類選考）で選考された候補者には、第二次審査（面接）を実施します。第一次審査の選考結果については、令和4年9月初旬までに選考結果通知用封筒にてご連絡いたします。第二次審査は9月中旬を予定しております。なお、交通費等は応募者の負担とさせていただきます。
- 9 書類提出先 〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯1-114
愛知県立芸術大学 芸大総務課（電話 0561-76-2492）
※封筒の表に「美術学部教員（デザイン専攻）応募書類」と朱書きの上、簡易書留（ゆうパックも可）で郵送して下さい。
- 10 問い合わせ先 愛知県立芸術大学 芸大総務課（電話 0561-76-2492）
E-mail aigeiweb@mail.aichi-fam-u.ac.jp
- 11 その他 (1) 本学の定年は65歳です。
(2) 本公募は「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律」（男女雇用機会均等法）第8条の規定に基づき実施しております。
(3) 本公募は、本学ウェブサイト <https://www.aichi-fam-u.ac.jp>、愛知県公立大学法人ウェブサイト <https://www.puc.aichi-pu.ac.jp> にも掲載しています。

※年月日はすべて西暦で記載のこと

(様式4 A4判縦型)

履 歴 書				
氏 名	ふりがな		男・女	写真糊付け欄 4cm×3cm
生 年 月 日	年 月 日 (満 歳)			
現住所	ふりがな		電 話	
	〒		携帯電話	
			FAX	
メールアドレス				
学		歴 (含 学位)		※高等学校卒業以降
年 月	事 項			
職 歴				
年 月	事 項			

免 許 ・ 資 格	
年 月	事 項
賞 罰	
年 月	事 項

(注) 書ききれない欄がある場合は、適宜欄の大きさを調整して下さい。

以上のとおり間違いありません。

年 月 日

署名

研究業績一覧

※ 発表順に記載すること。

※項目数が足りない場合は、適宜項目を増やして下さい。

氏 名		
研究業績等		
番 号	(西暦) 年 月	作品発表 (展覧会・コンペ等を含む)
1	年 月	
2	年 月	
3	年 月	
4	年 月	
5	年 月	
6	年 月	
番 号	(西暦) 年 月	論文 (査読誌)
1	年 月	
2	年 月	
3	年 月	

研究業績一覧

※ 発表順に記載すること。
※項目数が足りない場合は、適宜項目を増やして下さい。

番 号	(西暦) 年 月	論文 (査読誌以外)
1	年 月	
2	年 月	
3	年 月	
番 号	(西暦) 年 月	著書
1	年 月	
2	年 月	
3	年 月	
4	年 月	
5	年 月	
番 号	(西暦) 年 月	その他 (口頭発表、雑誌等へのコメント、寄稿等) ※それぞれまとめて記載すること
1	年 月	

研究業績一覧

※ 発表順に記載すること。

※項目数が足りない場合は、適宜項目を増やして下さい。

2	年 月	
3	年 月	
4	年 月	
5	年 月	
業績：展覧会 著書 編、論文（査読誌） 編、その他 編、論文（査読誌以外） 編 業績総数 編		
(1) 社会における活動		
1	年 月	
2	年 月	
3	年 月	
4	年 月	
5	年 月	
6	年 月	
7	年 月	

研究業績一覧

※ 発表順に記載すること。

※項目数が足りない場合は、適宜項目を増やして下さい。

6	年 月	
(2) 受賞、コレクション、その他 (新聞・雑誌で紹介された記事等)		
1	年 月	
2	年 月	
3	年 月	
4	年 月	
5	年 月	
6	年 月	
7	年 月	

以上のとおり間違いありません。

年 月 日

署名

各関係大学長 殿
各関係大学学部長 殿
各関係機関長 殿

東京藝術大学音楽学部長
杉 本 和 寛
(公印省略)

音楽学部声楽科専任教員公募について (依頼)

この度、本学部では下記の要領により教員を公募します。

つきましては、この旨を貴学・機関関係者に広く周知いただきますよう、お取り計らい方よろしくお願ひします。

記

1. 職 名 准教授又は講師
2. 所 属 声楽科
3. 採用人数 1 名
4. 専門分野 ソプラノ、メゾ・ソプラノ、アルト、バリトン、バス
5. 担当科目等 学部及び大学院音楽研究科における声楽実技レッスン他、
オペラ総合実習、研究指導等
学務・学部運営業務等
6. 給 与 本学規定による
7. 就業時間 専門業務型裁量労働制 (1 日 7 時間 4 5 分働いたものとみなす)
8. 休 日 本学規定による
9. 社会保険等 文部科学省共済組合
10. 応募資格 (1) 大学院修士課程修了、またはこれと同等以上の能力及び研究実績がある事
(2) 授業と学内業務に支障のない日本語能力を有する事
(3) 採用後、通勤可能範囲に居住できる事
11. 採用予定日 令和 5 年 4 月 1 日
※東京藝術大学の規定により、定年 (満 6 7 歳) を上限として、准教授は 1 0 年、講師は 5 年、の任期制 (更新可) が適用される。
12. 提出資料 (1) 履歴書 (写真貼付) (E-mail アドレスなど確実な連絡方法を明記)
(2) 演奏活動等業績書 (演奏実績・コンクール受賞歴等、A 4 サイズ、書式自由)

- (3) 最終学歴を証明する書類(卒業・修了証明書)
 - (4) 本人の演奏を録音したCD、またはDVDなど(2点まで)
 - *汎用機器で再生可能であることを確認したもの、収録日時を明記
 - (5) 第二次選考で演奏する曲目のプログラム(20分程度、A4サイズ、書式自由)
 - *日本語を含む3カ国以上の言語による歌唱
 - (6) 第一次選考結果の通知の為の返信用封筒(定形)
 - *送付先を明記の上、返信用切手を貼付したもの
- ※提出された個人情報は、教員採用に関する業務・連絡・手続き以外の目的に使用することはない
- ※希望者には提出資料を返却する。返却を希望する場合は、必要な額の切手を貼付し、送付先を明記した返信用封筒を同封すること(宅配便利用の場合は、送付票(着払い)に記入の上、返信用封筒と共に同封すること)

13. 選考過程
- 第一次選考：提出書類、およびCD、DVDなどの審査
※審査結果は令和4年9月中旬に通知する。
(審査結果は文書で通知する。外国からの応募の場合はメールで通知する。)
- 第二次選考：
- ①演奏審査 *伴奏楽器はピアノとし、伴奏者は同伴すること。
 - ②模擬レッスン(15分) *レッスン学生は本学が準備する。
 - ③小論文(1000字程度) *テーマは第一次選考結果とともに通知する。
 - ④面接
- ※第二次審査は令和4年9月26日(月)に実施予定。
詳細は第一次審査結果通知時に連絡。
※応募にかかる旅費等の経費は自己負担とする。
※審査内容等の選考経過は一切公表しない
14. 応募期限 令和4年8月31日(水) 必着
15. 提出先 〒110-8714 東京都台東区上野公園12番8号
東京藝術大学音楽学部庶務係
※提出書類は「書留」とし、「声楽科教員応募書類在中」と朱書きすること。
16. 照会先 東京藝術大学音楽学部庶務係 本橋
FAX 03(5685)7784 E-mail: ms-shomu@ml.geidai.ac.jp
17. その他 本学は敷地内全面禁煙です。